分担研究
□川崎病の病因および発症機序に関する免疫病理学的研究

奥村　康

総　括

川崎病の病因を究明する手段の一つとして、川崎病患者の主に免疫系に関連した異常を調べることを目的として研究を進めてきた。米国の研究室から発表されてきたいくつかの重要な免疫学的な知見を追求するといったことも行ってきたが，残念ながら我々の手で再確認でき得る川崎病に特徴的な一定した免疫反応異常を見いだすことはできなかった。しかし，我々独自の研究でいくつかの新知見を明らかにすることができた。主に免疫病理学的検索，ウイルスに関する反応性に関するもの，リンフォカイン産生異常に関するもの，またリンパ球系の動態に関し，重要な基礎的知見を集積することができた。また自己抗体の検索において，抗リン脂質抗体をきわめて高率に検出したといった，血管炎発症との関連において有用な結果を得ることもできた。とにかく確実な手技を駆使して，免疫系に関連した研究結果を集積できたことは意義深いと考えられた。

順天堂大学医学部免疫学

検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

昭和63年度厚生省心身障害研究
「川崎病に関する研究」
分担研究
□川崎病の病因および発症機序に関する免疫病理学的研究
奥村康
総括

川崎病の病因を究明する手段の一つとして、川崎病患者の主に免疫糸に関連した異常を調べることを目的として研究を進めてきた。米国の研究室から発表されてきたいくつかの重要な免疫学的な知見を追求するといったことも行ってきたが,残念ながら我々の手で再確認でき得る川崎病に特徴的な一定した免疫反応異常を見いだすことはできなかった。しかし,我々独自の研究でいくつかの新知見を明らかにすることができた。主に免疫病理学的検索,ウイルスに関する反応性に関するもの,リンフォカイン産生異常に関するもの,またリンパ球系の動態に関し,重要な基礎的知見を集積することができた。また自己抗体の検索において,抗リン脂質抗体をきわめて高率に検出したといった,血管炎発症との関連において有用な結果を得ることもできた。とにかく確実な手技を駆使して・免疫糸に関連した研究結果を集積できたことは意義深いと考えられた。